

◆中区内で実施する各局の主な事業

災害時電源協力車制度の創設	防災危機管理局
取組内容 (令和4年度)	市内で大規模災害が発生した際に、指定避難所等における停電に対応するため、事前に市民・事業者が保有する外部給電可能な車両の登録を依頼し、広く災害時の電力供給にかかる応急対応に協力していただくための制度を創設します。 また、効果的に登録者を確保するため、環境局が実施する「ゼロエミッション車の購入補助」の補助対象要件の一つに本制度への登録を位置付けるとともに、連携を図りながら広報啓発を実施します。 【対象車両】 外部給電が可能なゼロエミッション車 ・電気自動車 ・プラグインハイブリッド自動車 ・燃料電池自動車 【登録者の主な活動内容】 発災時：災害による大規模停電が発生した際の指定避難所等における電力給電の協力 平常時：給電方法の確認や連絡体制を強化するための訓練やイベント等への協力
水防法改正等に伴うハザードマップの改定	防災危機管理局
取組内容 (令和4年度)	平成27年の水防法改正に基づく想定最大規模の洪水、内水氾濫、高潮に加え、地震、津波などすべての災害を対象にしたマップ及び防災情報、日頃からの備えなど情報学習面の内容を充実させ冊子形状にまとめたガイドブックの印刷・製本を行い、様々な災害に対して市民が適切に避難できるよう全戸配布します。 【スケジュール】 令和4年度末に、各災害のマップと情報学習面を冊子形状にまとめたガイドブックで構成される新しいハザードマップを全戸配布する予定

個別避難計画作成支援ツールの構築等

防災危機管理局

取組内容 (令和4年度)

令和3年5月に災害対策基本法の一部が改正され、ひとり暮らし高齢者等の避難行動要支援者の個別避難計画の作成が市町村の努力義務となったことを受けて、本市における避難行動要支援者約30万人に対し、個別避難計画の作成を推進していくための体制を構築します。

また、このうち、介護が必要な方や重い障害をお持ちの方など特に避難支援が必要となる方については、国の指針に沿っておおむね5年程度で取り組みます。

【個別避難計画作成支援ツールの構築】

スマートフォン等での個別避難計画の作成及び災害時における避難行動要支援者の避難支援等に資するアプリを作成します。

【モデル地区における試行実施】

モデル地区において、福祉専門事業者と協力し、個別避難計画作成支援ツールを活用して個別避難計画を作成するとともに、計画の作成を推進するためのマニュアル等の検証を行います。

【スケジュール（予定）】

令和4年度 個別避難計画作成支援ツールの構築
モデル地区における試行実施
令和5年度～ 全市での本格実施

地域防災活動における新たな担い手の確保及び担い手の育成

防災危機管理局

取組内容 (令和4年度)

防災人材育成の取り組みの一環として、地域防災活動の新たな担い手の確保に向けた取り組みを推進するとともに、災害対策委員や自主防災組織に対し、職務・役割の更なる理解に向けた研修等を充実させることで、地域防災活動のリーダーの育成を推進し、発災時における円滑な地域防災活動の確保を図ります。

【地域防災活動における新たな担い手の確保】

災害対策委員をサポートするための「防災サポーター」制度の創設に向け、モデル地区における試行実施を行うとともに、中長期的な地域防災活動の担い手確保を目指し、災害時にも使用できるノベルティグッズを活用するなど、防災に興味を持ってもらうことで、主に子どもたちの各種防災訓練への参加を促します。

【災害対策委員等の育成及び活動支援】

災害対策委員や自主防災組織が、発災時におけるそれぞれの活動を時系列で整理した新たなマニュアルを作成するとともに、地域防災活動のリーダーに向けた研修や講演会等を計画的に実施し、職務・役割の更なる理解につなげます。

コミュニティセンターの建設	スポーツ市民局
取組内容 (令和4年度)	地域住民と施設内容について協議し、コミュニティセンターの建設工事の設計を実施します。 【スケジュール（予定）】 4月～6月 住民協議、 8月～2月 実施設計 (参考) 平和小学校プール解体（コミュニティセンター建設予定地） 5月～7月 実施設計 11月～3月 解体工事

天守閣閉館中の魅力向上事業	観光文化交流局
取組内容 (令和4年度)	【民間事業者と連携したイベント】 民間事業者のアイデアやノウハウを活用し、年間を通じて、新しい生活様式にも対応しながら、名古屋城の本質的な魅力を活かした多彩なイベントを開催します。 3月19日～5月5日 名古屋城春まつり（令和3年度分） 8月上旬～中旬（予定） 名古屋城夏まつり 10月～11月（予定） 名古屋城秋まつり 1月（予定） 名古屋城冬まつり 3月下旬～5月上旬（予定） 名古屋城春まつり（令和4年度分） 【本丸御殿や庭園を活用した夜間イベント】 開園時間を延長した夜間の本丸御殿や庭園において、光の演出、文化芸術等を活かしたイベントを開催します。 10月～12月のうち2週間程度（予定） 【名古屋城子どもプロジェクト】 子どもを対象とした理解促進ツール（マップ、学習シート）の制作などを実施します。（時期は未定）

草木類収集実証実験	環境局
取組内容 (令和4年度)	可燃ごみの減量や国が導入拡大を進めている再生可能エネルギーとしての有効活用のため、家庭ごみに含まれる草木類の収集方法の検討、排出量の予測など安定的で効率的な収集体制を整えるための実証実験を行います。 【実施品目】 せん定枝、刈草、落葉 【実施地域】 市内全域 【収集日】 9月25日（日） 【収集方法】 事前申込制による各戸収集 【排出方法】 ・せん定枝：ひもで結束して排出 ・刈草、落葉類：透明・半透明の袋に詰めて排出 【各種広報】 ・広報なごや ・環境デーなごやでのPR など

民生委員協力員制度のモデル実施	健康福祉局
取組内容 (令和4年度)	民生委員の負担軽減、将来のなり手を確保することなどを目的として、見守り対象者の自宅訪問やサロン活動等の地域活動への協力を行う「民生委員協力員制度」をモデル的に実施します。 【スケジュール】 4月～5月 協力員の募集開始 6月 委嘱手続き 7月～ 協力員活動の開始

栄地区まちづくりプロジェクトの推進	住宅都市局
取組内容 (令和4年度)	栄地区においては、平成25年に策定した「栄地区グランドビジョン」に基づき、久屋大通の再生を進めており、「ミツコシマエ ヒロバス」や「Hisaya-odori Park（ヒサヤオオドオリパーク）」を開業し、賑わいの創出に取り組んでいるところです。 今後、令和2年3月に久屋大通再生有識者懇談会より受けた提言「久屋大通のあり方（南エリア部分）」を踏まえ、令和4年度に策定する久屋大通（南エリア）再整備プランに基づき、事業化に向けた整備・管理運営にかかる条件整理などを実施します。 また、北・テレビ塔エリア及びオアシス21については、適切な管理運営を行い、各施設の連携による賑わいの相乗効果等を発揮しながら、エリアの更なる魅力向上に努めていきます。 【実施内容】 ・久屋大通の再生、オアシス21の管理運営等

金山駅周辺まちづくりの推進	住宅都市局
取組内容 (令和4年度)	平成29年3月に策定した「金山駅周辺まちづくり構想」に基づき、音楽や文化が面的に広がる魅力的でウォーカブルなまちの形成を目指し、古沢公園・市民会館エリアにおいて進められている新たな劇場の整備に関する検討と連携して、開発を予定している市有地における基盤整備や再整備の事業化の検討、地区全体の回遊性強化に向けた南北連携方策の検討、及びエリア防災計画の改定検討を行っています。 令和4年度は、開発を予定している市有地における各種施設の基本配置や整備スキーム等に関する検討、地区全体の交通処理検討等を行うほか、エリア防災計画の推進のため、帰宅困難者対策協議会の運営や意識啓発媒体の作成等を行います。

**取組内容
(令和4年度)**

民間事業者による水上交通の事業化に向けて、「堀川における水上交通活性化懇談会」において議論をしながら、平成30年度から令和2年度にかけて短期間の試験運航を実施しましたが、水上交通の認知度向上や収益確保などが課題となっています。

令和4年度は、令和3年度の運航（繰越）から継続し、一般市民や観光客による利用が最も見込まれる区間（名古屋城前（朝日橋）乗船場～納屋橋乗船場）において、土日祝中心に継続的な運航を行い、認知度向上と水上交通の定着を図るとともにビジネスモデル構築に向けた商品化を推進します。

【持続的な運航に向けたモデルの試行】

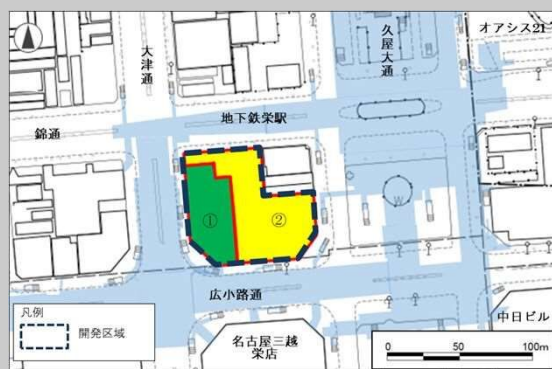
- ・名古屋城前（朝日橋）乗船場～納屋橋乗船場において土日祝中心に継続的な運航（冬期を除く）
- ・名古屋城との連携強化による観光客や一般市民の誘客
- ・観光客への予約サイトを活用したウェブ販売
- ・歴史・沿川施設等の船上ガイドなど船内企画の実施

取組内容
(令和4年度)

錦三丁目25番街区の名古屋市所有地と株式会社パルコの所有地を一体的に活用し、栄地区の魅力向上を先導する開発を進めます。

令和4年度は、名古屋市所有地の引渡しを受けた事業者が新築工事に着手し、本事業が名古屋の国際競争力向上に貢献すること、また文化・交流を創出する導入機能と商業を有機的に複合することで、栄のブランド力向上に貢献することを目指していきます。

錦三丁目25番街区市有地等活用事業 開発区域図



	所 有 者	面 積
①	名 古 屋 市	1,823.14 m ²
②	パ ル コ	3,043.26 m ²
	合 計	4,866.40 m ²

(イメージ図)



取組内容
(令和4年度)

兵庫県南部地震や東北地方太平洋沖地震のような大規模な地震が起きても、緊急輸送道路や都市計画道路上の橋りょう等について、橋の損傷を軽微なものにとどめて、すぐに緊急車両が通行でき復旧活動が可能となる対策を、その他の橋りょうについては、落橋や倒壊などの甚大な被害を防いで人命を守る対策を進めています。

【概要】

- ・橋りょう名 堀留橋
- ・箇所 中区千代田一丁目
- ・橋長 81.2メートル
- ・幅員 24.7メートル
- ・事業期間 平成30年度～令和4年度（予定）
- ・実施内容 上部工撤去工、盛土工、車道復旧

施行箇所図



安全かつ円滑な交通を確保するとともに、良好な都市景観の形成をはかるため、電線共同溝による電線類の地中化を実施します。

- ・路線名 市道御園町線支線第1号
- ・箇所 中区栄一丁目
- ・延長 80メートル（施設延長 80メートル）
- ・幅員 6.0メートル
- ・事業期間 令和2年度～令和5年度（予定）
- ・実施内容 移設補償、復旧工事



栄を中心とする都心地区については、平成22年度から地域の方と検討を重ねながら、都心部にふさわしい自転車対策について意見交換を行ってきました。それらの方針を踏まえ、地域の合意形成が図られた箇所について、令和4年度は以下の整備を行います。

【事業内容】

- ・ 基盤整備
- ・ 整備箇所
東区東桜一丁目、中区丸の内二丁目 他
- ・ 整備台数 約720台

取組内容
(令和4年度)



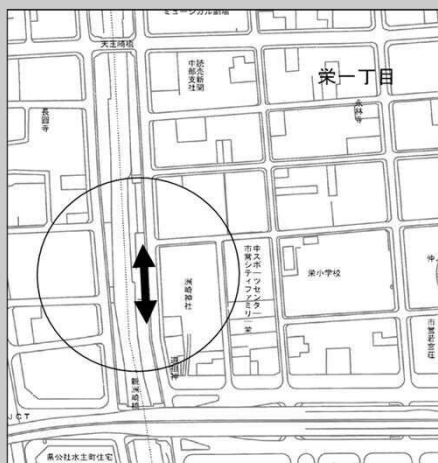
取組内容
(令和4年度)

【工事概要】

場所：中区栄一丁目、錦一丁目、正木二丁目、松原三丁目、丸の内一丁目 等

内容：護岸改修（170メートル）等

【施工箇所】



堀川の魅力向上とにぎわいづくり	緑政土木局
取組内容 (令和4年度)	堀川では、「うるおいと活気の都市軸・堀川」の再生を目指し、総合的な整備を周辺まちづくりと一体となって進めており、河川空間の利活用などにより堀川のにぎわいづくりを推進しています。また、堀川の周辺ではリニア中央新幹線の開業を控え、水上交通の運行拡充に向けた取り組みも活発化するなど、貴重な水辺である堀川のさらなる魅力創出によるにぎわいづくりが求められています。 令和4年度は、令和3年度に引き続き、納屋橋地区においてライトアップの整備を実施し、堀川の魅力向上を図ります。 【事業内容】 ・ライトアップ整備（納屋橋、遊歩道、樹木など）

橘小学校等複合化整備計画の策定	教育委員会
取組内容 (令和4年度)	橘小学校と周辺の公共施設（中学生涯学習センター、前津福祉会館、前津児童館）との複合化を図ることにより、学校を地域コミュニティ拠点施設として整備することに取り組みます。令和4年度は複合化整備に向けて令和3年度に策定した整備構想を踏まえ、整備計画の策定に取り組みます。

鶴舞線可動式ホーム柵の整備	交通局
取組内容 (令和4年度)	令和8年9月開催予定の第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）までに完成できるよう、可動式ホーム柵の設置に向けた電気設備の改修等を予定しています。 【中区内の対象駅】 丸の内駅、伏見駅、大須観音駅、上前津駅、鶴舞駅

地下鉄駅のリニューアル	交通局
取組内容 (令和4年度)	明るく清潔感のある快適・便利な駅空間を提供するため、駅ホーム全体の壁・床・天井・照明などのリニューアルの工事を進めます。 【工事対象駅】 ・栄駅 令和5年度完成予定 ・上前津駅 令和6年度完成予定

地下鉄駅構内トイレのリニューアル	交通局
取組内容 (令和4年度)	訪日外国人、高齢者をはじめ、誰もが快適にご利用いただくため、全ての便器の洋式化、全ての駅への温水洗浄便座の設置、ご利用の多い駅及び観光施設最寄り駅のトイレ改修を進めます。 【内装改修】 ・工事：伏見駅（改札内トイレ） ・設計：鶴舞駅、丸の内駅（改札内トイレ） 【参考】 「内装改修」は、既設の壁等は活かし、表面の内装の仕上げを一新する改修であり、多機能トイレの利用者の分散を図るため、1つの個室に、おむつ替え用のベビーシートやベビーチェア、幼児用便座を設置し、ベビーカーや大きな荷物を持ち込むことができるように、スペースをより広くした「簡易型多機能便房」の整備を計画します。 また、手洗付近にはベビーチェアやパウダーコーナーなどの設備も整備を計画しています。

地下鉄駅エレベーターの整備	交通局
取組内容 (令和4年度)	地下鉄伏見駅における地上エレベーターの整備をします。（工事）

地下鉄駅ホームの冷房化	交通局
取組内容 (令和4年度)	お客様に地下鉄を快適にご利用いただくため、順次駅ホームの冷房化を進めます。 【工事対象駅】 丸の内駅（令和5年度完成予定）

名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の解消	交通局
取組内容 (令和4年度)	名城線・名港線において、車両床面とホームとの間に大きく段差が生じている駅があることから、車いす利用者をはじめ誰もが乗降しやすくするため、可動式ホーム柵の設置に引き続き、ホームのかさ上げを行うほか、ホームと車両の隙間解消の整備をします。また、駅リニューアルを予定する栄駅、上前津駅は、駅リニューアルと合わせて整備します。 【工事対象駅】 市役所駅、久屋大通駅、栄駅、上前津駅

地下鉄駅名称の変更	交通局
取組内容 (令和4年度)	令和5年1月に予定されている中村区役所の移転にあわせて、地下鉄「中村区役所駅」始め4駅の駅名称変更を予定しており、中区においては、「市役所駅」を「名古屋城駅」に変更します。